三珠中学校
学校便り

礎
ishizue

令和４年10月28日
文：校長　丹沢伸也

実りの秋、学びの秋
各学年が校外で学びました

10月ももう終わりを迎えようとしています。秋も次第に深まってきましたが、学校でも様々な行事、学習活動が行われ「実りある学び」が実施できました。３年生は修学旅行、２年生は職場体験、１年生は町内巡りを実施しました。その様子を紹介します。

３年生修学旅行
２泊３日の奈良・京都への旅

３年生は４月から延期していた２泊３日の修学旅行を10月23日から２泊３日で実施しました。３日間天気に恵まれ、また、旅行支援や外国人の入国規制の緩和から混雑も覚悟していましたが、場所によっては混みあったところがあったものの、思ったほど人は多くなくゆとりをもって見学することができました。

１日目
法隆寺、奈良公園見学

１日目は法隆寺の全体見学と、奈良公園のグループ見学を行いました。法隆寺ではガイドさんの説明を聞いてメモをとりながら熱心に見学をしていました。

奈良公園では、興福寺の国宝館を見学後、グループ毎、春日大社や大仏殿などを巡りました。途中お土産を買ったり、鹿と戯れたりして、時間ギリギリの班もあったようですが、無事に見学ができました。終了後は京都の宿舎に入って１日目を終えました。

２日目
京都班別タクシー見学

２日目は、６時に起床し８時過ぎに宿舎を出て、班別にタクシーを使って京都市内の自主見学を行いました。

３日目
京都市内の全体見学

最終日は、京都市内の全体見学で平安神宮、三十三間堂、清水寺を訪れました。三十三間堂の千体千手観音は何度見ても圧巻です。生徒にも金閣寺、竜安寺、二条城、伏見稲荷大社など、京都の代表的な観光地を運転手さんにガイドしてもらいながら見学をしました。

見学地のゴールは妙心寺で、ここでは座禅体験を行いました。まだ30歳という若いお坊さんの指導による座禅体験の後、お坊さんが自身の体験も交えながら、座禅のこと、修行することなど話をしてくれました。

座禅では、邪念を払うためお坊さんが持っている棒（警策（けいさく））で背中を叩いてくれます。座禅体験の最中に、警策を受けた生徒はいませんでしたが、終わった後、お坊さんが「希望があれば警策をうけてください」、という言葉にほとんどの生徒が希望をしました。お坊さんを前に合掌して頭を下げ「弱く」「普通に」「強く」「フルスイングで」と「希望の強さ」で警策をお願いしていました。これも良い思い出となったようです。

１年生は町内をめぐる学習
２年生は職場体験学習

１年生　町内巡り

強く印象に残ったのではないでしょうか。最後の見学地清水寺では、清水の舞台から京都市内を眺め音羽の滝を見学した後は自由行動で、それぞれお土産を求めて、清水の坂を目指しました。昼食会場には、両手にお土産をいっぱいに詰めた紙袋を下げて集まってきました。

３日間時折調子を悪くした生徒もいましたが、大きく体調を崩すことなく全員が無事で終えることができたこと、また、延期した修学旅行を終えることができ安堵したところです。

見学や生活の様子については前向きに熱心に取り組めていたと思いますが、実行委員からは課題や反省点も出されていました。それらは今後に活かし、より質の高い学年集団を作っていってほしいと思います。また、今回の修学旅行で仲間と深めた絆を良い思い出に残りの４ヶ月を過ごしてほしいと思います。

１年生は町内めぐりを実施しました。午前中はバスで一斉見学。芦川第一水力発電所は山梨県で初めて電力を供給した発電所で、現在も最大出力４百７十キロワットを発電していることや機械の仕組みなどについて教えてもらいました。大門碑林公園では、公園内の見学と拓本を体験しました。指導を受けつつ一人一人が作品を仕上げることができました。

桑郷では社長のハンさんからこれまでのあゆみや企業理念についてお話しいただきました。その中で「きみたちは市川三郷の宝、大きな夢をもって、人の声に耳を傾け成長していってほしい」とエールもいただきました。花火資料館では、市川花火の歴史や花火が作られるまでの過程など説明を受け、江戸時代から全国に誇る市川花火であることがわかりました。ＨＩＴＯセンターで昼食をとり、午後は班別自主学習を行いました。

２年生　職場体験

10月25日（火）、延期されていた２学年の職場体験学習を実施しました。桔梗屋、ヤマト運輸、オギノ、道の駅富士川、くろがねや、道の駅とよとみ等、14の事業所に生徒が訪れ１日職場体験を行いました。たった１日でしたが、働くことの楽しさや厳しさを感じ、地域の魅力も再発見したようです。地域の産業を体験する学習はとても貴重であり、受け入れていただいた事業所、当日生徒の面倒を見ていただいた方に感謝すると共に、この体験を通して地域の「良さ」や「誇り」を感じ、将来自分が生まれ育った町に心を寄せ支える力となってほしいと思います。

道に迷い時間通りにすすまないなどハプニングもありましたが、どの班も協力し合って楽しく見学してきたようです。学校に到着した生徒の表情は充実感にあふれていました。市川三郷町の魅力を知り、地域の人たちとふれあい、多くのことを学ぶことができた１日となりました。なお、発電所からは４色ペンと絵はがき、碑林公園では拓本体験を、桑郷ではくわ茶のペットボトル、花火資料館では市川神明牡丹（線香花火）を格安で、おみやげにいただきました。＊自主見学では薬王寺からお菓子をいただいたようです。

合唱交流会・教育講演会のお誘い

すでにお知らせをしましたが11月19日土曜日、合唱発表会と教育講演会を実施します。

コロナ感染症についてはいまだにレベル２のままで、合唱については実施にあたっては慎重を期するように、ということから学園祭では実施しませんでしたが、感染者数が減少傾向にあり、感染症対策を行う中で、合唱、講演会ともに実施が可能と判断し予定通りの日程で行うこととしました。

合唱については、すでに各学年取り組みが始まっているところです。また、教育講演会も劇団を招いての演劇の鑑賞となりました。保護者の皆様にも多くの参加をお待ちしています。